

共に前へ

佐世保市立日宇中学校
学校だより No. 59
発行日 R6.2.21
発行者 中野 一史

～昨日までの自分（自分達）を超える～



【重点目標】めざす生徒の姿

- ・学ぶ楽しさを「自ら学ぶ力」につなげ、目標を立てて学習に取り組む生徒
- ・日宇中PRIDEを自覚し、やるべきことに、我慢強く、最後まで取り組む生徒
- ・みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組む生徒
- ・自らの進化・成長に向け、「いのち」を輝かせて諸活動に取り組む生徒

○日宇中ホームページアドレス

<http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hiu/>



自分を信じて～一日一日を大切に～

2月は「逃げ月」とよく言われますが、早いもので、今月は残り1週間となりました。昨日、県公立高校後期選抜入試の願書等を各高等学校へ提出し、受検手続きが完了しました。3年生にとっては、入試まで2週間となり、緊張感が増しているのではないのでしょうか。焦らず、自分を信じ、自分ができること・やれることに精一杯取り組み、「本番」を迎えてほしいと思います。1・2年生は、自分が成長するための「プラス行動」の実践を続けてほしいと思います。その「一歩」が「未来への大きな一歩」となることを信じて、頑張ってください。

3年学年道徳から

2月15日（木）の4校時、3年生は学年主任の荒木先生に「命について考える」というテーマで授業をしていただきました。

授業では、まず前回の振り返りとして、いのちの3つの視点である「いのちの偶然性」「いのちの連続性」「いのちの有限性」と6月に行った「命の授業」の内容について確認しました。

次に、本時の本題である「カレン・クインラン事件」（アメリカで起きた「尊厳死」についての裁判）について考えました。

（カレンさんの状況）

- ・年齢は21歳、パーティで飲酒、その後精神安定剤の服用で呼吸が止まり、意識不明になる。
- ・回復する可能性はほとんどないという診断。
- ・全身チューブでつながれた状態。
- ・両親は医療（延命）措置の打ち切りを申し出る。
- ・医師は「カレンさんが死を迎える」と拒否。
- ・両親は裁判所へ申し立てを行う。
- ・医療措置の停止は認められなかった。

授業の展開では次の発問が生徒になされました。

【発問1】あなたの家族がカレンさんのような状況になったら、医療措置を続けてもらいますか？

【発問2】あなた自身がカレンさんのような状況になったら、医療措置を続けてもらいたいですか？

【発問3】なぜカレンさんの両親は医療措置を打ち切るようにお願いしたのでしょうか？



生徒たちはそれぞれの発問に対して、しっかりと考えようとする姿や友だちと相談する姿がありました。数名の生徒に発表をしてもらいましたが、コメントの内容からも道徳的な価値の深まりが感じられました。また先生方からも意見を述べてもらうなど、生徒たちの考えの広がり・深まりにつながったと思います。ご家庭でも話題にしていいただければありがたいです。

夢の舞台に向けて！！

現在、PTAのご厚意で作成していただいた「九州大会出場（男子バスケットボール部、男女ハンドボール部）の横断幕」を正門付近のフェンスに設置しています。

男子バスケットボール部は、2月24日（土）にSAGAサンライズパークで、1回戦の対戦相手である大分県代表「学校法人別府大学 明豊中学校」と対戦します。九州各県の強豪チームとの対戦となりますが、自分たちのよさを発揮し勝ち抜いてほしいです。

※頑張れ！！男子バスケットボール部

なお、男女ハンドボール部は3月16日・17日に佐賀市で対戦することになっています。



佐世保市中学校美術作品展から

2月15日（木）から18日（日）の4日間、島瀬美術センターで「佐世保市中学校美術作品展」が開催されました。

本校からは、生徒たちが美術の授業で制作した絵画やデザイン、篆刻、立体作品など、展示していただきました。私も休日に生徒たちの作品を鑑賞しましたが、どの作品も力作揃いで、美術の時間に黙々と制作した姿が浮かんでくるようでした。なお、今回の展示作品については校内でも展示する予定にしており、学校にお越しの際には、是非、観ていただければ幸いです。

